



～みんなで幸福な生き方 Well Being を考える！～
(公財) 医療文化経済グローバル研究所
第8回市民講座「養」を開催します

2025年6月21日(土)、おおやホール(養父市大屋町山路)で市民講座「養」を開催します。第8回となる今回は、NPO法人ドネルモの山内泰代表が、共生社会に必要な、障害の原因を個人ではなく社会の側に見出す社会モデルの考え方と、文化芸術の創造力との不思議なつながりを紹介します。

また、元造幣局理事長の百嶋計京都大学特別教授が、明延鉱山などの「鉱石の道」とも縁が深い、貨幣の歴史や、産業革命期の造幣局にまつわるエピソード等を講話いただきます。

そのほか、地元で活動するジュニアブラスの演奏や、女声コーラスによる合唱があります。



講師：山内 泰氏



講師：百嶋 計氏



申込フォーム

- 日時 2025年6月21日(土) 午後1時30分～午後4時予定(午後1時開場)
- 場所 おおやホール(養父市大屋町山路7番地)
- 内容
 - ・オープニング 金管バンド
Y B ジュニアブラス～Infini～(養父市内の小中学生で構成)
 - ・あいさつとメッセージ 令和養生訓+～嗜好品の長所と短所～
代表理事兼研究所所長 中尾一和(京都大学名誉教授)
 - ・講話① 既成概念を揺さぶる創造力 ～「問題」が問題でなくなる地平～
講師：山内 泰氏(NPO法人ドネルモ代表理事)
 - ・アトラクション 合唱
大屋女声コーラス(大屋地域の女性で構成)
 - ・講演② 造幣局154年のあゆみと明治日本の産業革命
講師：百嶋 計氏
(京都大学公共政策大学院特別教授、元独立行政法人造幣局理事長)
- 参加費 無料
- 申込み 申込フォーム、FAX、市役所地域局または社会的処方推進課窓口でお申込みください。
- その他 手話通訳あり
- 主催 公益財団法人医療文化経済グローバル研究所 協力 養父市

【問合せ】

健康福祉部 社会的処方推進課 課長：余根田一明(法人事務局長) 担当者：治部憲良
電話：079-662-6141

みんなで幸福な生き方 (Well Being) を考える!

参加費無料

第8回

公益財団法人

医療文化経済グローバル研究所

手話通訳あり

市民講座「養(よう)」

2025年

6/21 土

医療・健康 × 文化・芸術 × 経済・社会

13:30-16:00

会場

おおやホール (養父市大屋町山路7番地)

アトラクション

～ オープニング～

■ 金管バンド

YBジュニアプラス

～infini～ アンフィニ



挨拶とメッセージ

令和養生訓+ (プラス)

中尾 一和

代表理事兼研究所所長 (京都大学名誉教授)

～嗜好品の長所と短所～

既成概念を揺さぶる創造力

～「問題」が問題ではなくなる地平～



山内 泰

やまうち ゆたか

NPO法人ドネルモ代表理事

アトラクション

■ 合唱 大屋女声コーラス



造幣局154年のあゆみと

明治日本の産業革命



百嶋 計

ひやくしま はかる

京都大学公共政策大学院特別教授、
元独立行政法人造幣局理事長

キ リ ト リ

第8回 市民講座「養(よう)」

お申し込み方法

申込みフォーム用



① 申込みフォームから ※右QRコードを
読み取りお送り下さい

② FAX から ▶ 079-660-1375

③ 市役所地域局又は本庁社会的処方推進課窓口へ提出

名前 (代表者)	参加人数
連絡先 ※日中連絡のつきやすい番号をご記入ください	所属
	人

【主催】公益財団法人 医療文化経済グローバル研究所 / 【協力】養父市

講話の内容と講師のご紹介

既成概念を揺さぶる創造力 ～「問題」が問題ではなくなる地平～

老いや認知症、障害等を巡る事柄の多くは「問題」と捉えられ、その解決が目指されます。でもそれは自明のことでしょうか？この問いを考える上で、障害の原因を個人ではなく社会の側に見いだす社会モデルの考え方には普遍的な示唆があります。そして既成概念を揺さぶる文化芸術の創造力も、この視点と響き合います。その不思議なつながり実践例をご紹介しますながら、お話ししたいと思います。

講話
1

山内 泰 やまうち ゆたか

講師

NPO法人ドネルモ（福岡市）代表理事、株式会社ふくしごと取締役、一般社団法人大牟田未来共創センター理事、東京大学先端科学技術研究センター社会包摂システム分野特任研究員、CASK 代表理事、芸術工学博士（美学）。自己や他者の疎外を生み出す社会システムを原理的に捉えなおし、その転換を促す共創プロジェクトに、多様な組織の経営を通して関わる。

造幣局154年のあゆみと明治日本の産業革命

造幣局は貨幣製造のための工場として、1871年大阪の地に創設されました。創業当時は、燃料、薬品などすべてを自給自足しており、日本における近代化工業発祥の地の一つとなっています。日本の貨幣の素材は、銅、亜鉛、錫、また金、銀などの非鉄金属であり、明延鉱山などの「鉱石の道」とも縁が深い素材で、ともに「近代化産業遺産」となっています。講話では、造幣局の創業者たちの群像、明治日本の産業革命と造幣局、貨幣の歴史など貨幣にまつわるエピソードをお話します。

講話
2

百嶋 計 ひやくしま はかる

講師

1981年京都大学法学部卒業、大蔵省（現財務省）入省。内閣官房、財務省、国税庁で審議官、名古屋国税局長などを歴任、2015年独立行政法人造幣局理事長。2018年退官、2019年追手門学院大学経営学部教授、2025年から現職。公益財団法人国立京都国際会館評議員も務める。

出演者のご紹介

YBジュニアプラス - 金管バンド - ～infini～ アンフィニ

養父市内の小中学生で構成されるジュニアプラスバンドです。みんなで音楽に楽しく真剣に向き合う居場所です。只今、部員大募集中です。但馬アンサンブルコンテスト金賞、ソロコンテスト関西大会銀賞受賞。

大屋女声コーラス - 合唱 -

1978年（昭和53年）に結成。現在、23名のメンバーで土曜日の午後に練習しています。いつまでも若々しく楽しくをモットーに、笑い声の絶えない練習風景です。今年は大屋文化祭、養父市合唱祭に加え、養父市芸能祭にも出演予定です。



公益財団法人

医療文化経済グローバル研究所

Glocal Institute of Medicine, Culture and Economy

（公財）医療文化経済グローバル研究所は、医療、文化・芸術、経済分野の連携により、健康加齢を促進し、市民の幸福度の向上に向けた調査・研究・提言・支援等の取組を行い、市民が幸福に暮らしていける持続可能な地域共生社会の創造に寄与することを目的に市が設立した法人です。

当法人役員と市民の皆さんとが直接、交流できる機会をつくることを目的に、「健康」や「幸福」に関する市民講座「養（よう）」を市内各地で定期的開催しています。

ホームページはこちら <https://mce.or.jp> ▶

【主催・お問い合わせ】

〒667-0021 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1685-2 やぶパートナーズ株式会社 2F

TEL / 079-660-7478 FAX / 079-660-1375 mail / info@mce.or.jp ※お電話は繋がらない場合がございます。



医療文化経済グローバル研究所

概念図

